

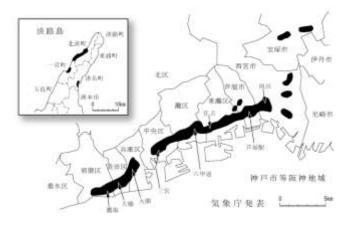
- 震災の状況
- どんな復興だったのか
- 震災前の30年
- 震災後の30年
- これからの30年
- 〇 台湾との市民交流
- 〇 近況

阪神・淡路大震災の概要

発生年月日	平成7年1月17日5時46分
震源地	淡路島北部(北緯34度36分、東経135度02分)
震源の深さ	16km
規模	マグニチュード7.3

人的被害	死者6,434名 行方不明者3名 負傷者43,792名
住家被害	全壊 104,906棟 半壊 144,274棟
非住家、港湾、交通、ライフラインなど都市機能に大きな被害	
被害規模	10兆円

震度7の分布



櫻正宗 (東灘区)



白鶴酒造資料館 (東灘区)



阪神高速倒壊 (東灘区)



本山第1住宅 (東灘区)



森南町3丁目(東灘区)



六甲アイランド (東灘区)



六甲アイランド (東灘区)



被災状況 (東灘区)



JR六甲道駅(灘区)



琵琶町1丁目(灘区)



六甲町付近 (灘区)



JR三ノ宮駅周辺(中央区)



小野柄通 (中央区)



交通センタービル (中央区)



フラワーロード (中央区)



市役所2号館(中央区)



北野町4丁目(中央区)



被災状況 (中央区)

ポートアイランド液状化 (中央区)





大開通 (兵庫区)



水木通1丁目(兵庫区)



御蔵・菅原地区(長田区)



新長田地区(長田区)



鷹取・野田北部(長田区・須磨区)



被災状況 (須磨区)



どんな復興だったのか ①

〇『崩壊した日常・被災後3か月』

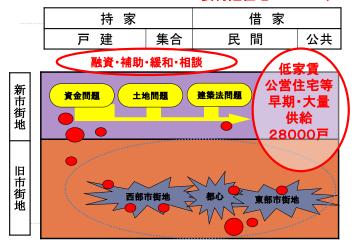
- ・押し寄せる業務
- 既存システム崩壊
- ・災害ユートピア
- ・「早く、急げ」--2週間後の記者発表!

どんな復興だったのか②

- 『物には物を!』
 - 要再建住宅8万2000戸
 - 公共事業の呪縛
 - ・成長仕様(標準対応、拡大枠組み)

8

神戸市住宅再建の構造 要再建住宅 82000戸





HAT神戸



どんな復興だったのか③

〇『復興主体は公主導』

- ・未成熟だった住民参加、民間エネルギー、 ボランティア、NPO
- 阪神淡路以降、「自助・共助・公助」

9

震災前の30年

- ・復興の「写し絵」
- ・仔細に見ると「2段階」







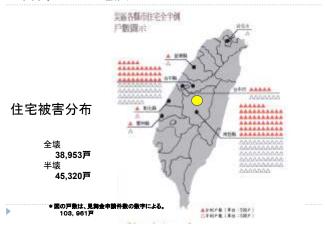
震災後の30年

・自然災害対応の一定の前進

(復興基金、現金支給、みなし仮設など)

・能登復興を見て思うこと

台湾921地震(1999.9.21)



これからの30年

- ・大きな社会変化に対応
- ・「安定した社会システム」に

台灣921震災

1999年9月21日、台湾中部でマグニチュード7.3の大地震が起こった。 死者2,455人、全半壊住宅84,255戸をはじめとする人的、物的被害が 台湾中部の広い範囲に及んだ。

2か月後、台湾内政部営建署の要請で、阪神・淡路大震災の復興経験をつたえるため被災地を訪れた。

自力再建支援を前面にした復興、盛んな民間部門のエネルギー、ソフトな切り口から始まったまちづくりなど、随所で台湾の復興の特質に出会った。

これらは私たちが「成熟期」の復興課題を探る上で、むしろ啓発を受けるところが多いと感じた。

興味がでてきた私は、その後足しげく台湾を訪れることになった。

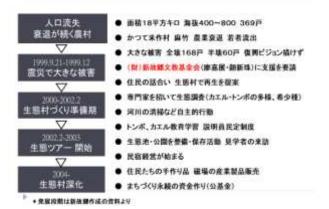
阪神・淡路大震災と台湾921地震

- ◆公的住宅供給 VS 自力再建支援 住宅3か年計画 VS 20萬元支給 家賃補助 特別融資 規制緩和
- ◆制度システム重視 VS 臨機応変対応 成長期の社会システム VS 社会システムの未成熟 緊急命令
- ◆公共部門重視 VS 民間部門の役割 市、県、国 VS 仮設住宅・学校再建(慈善団体、企業など)
- ◆まちづくり VS 社区営造 ハード中心 VS ソフト中心(歴史、文化、環境)

ペーパードームがつないだ 日台交流物語

◆(第2話) 台湾桃米村・ 復興まちづくりのモデルケース

生態村づくりで再建・桃米村 (埔里鎮)



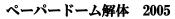


ペーパードームがつないだ 日台交流物語

◆(第3話) ペーパードーム台湾へ行く

阪神10周年日台交流会で突然の提案 2005













みんなで立柱イベント 2008



台湾921被災地に再生したペーパードーム 2008







桃米村から埔里鎮へ、さらに

2005~2008~ ベーバードーム移設 紙教堂園区

- 阪神10周年日台交流会で突然の提案 2005
- ペーパードーム台湾移設プロジェクト 2005-2008
- 紙教堂園区(文化・交流・観光センター) 2008-様々なイベントが開催され多くの人が訪れる

 ∇ 蝶々復活運動

曹ての锥々の楽器を復活させる(蜜源植樹活動)

東日本震災交流

- 穀光地交流(松島一日月澤)
- アートプロジェクト・壁画活動(石巻、大福)
- バタフライ交響楽団
- 台北音楽家(謝東昇)埔里支援活動 新放輝、歴大、企業などと台湾初民間交響業団
 - エル・システマ音楽教育活動
 - 東北など日本被災地交流ツアー(3回)

2019 921震災20居年

2013~

「希望の灯り」分灯

台湾でのペーパードーム













暴走独居老人?の近況から

- ・2年ほど前から、「心境変化」
- ・近隣への関心
- ・ハイテンション
- 「縁宿」「コミュニティ・ギャラリー縁三昧」、自治会長などなど。

2023年11月26日

「阪神地域の まちづくりを語る」







